



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 川本産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 3604 URL <https://www.kawamoto-sangyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 川本 武

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室室長 (氏名) 二宮 基

TEL 06-6943-8951

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	17,558		86		102		85	
29年3月期第3四半期								

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 225百万円 (%) 29年3月期第3四半期 百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
30年3月期第3四半期	14.67	
29年3月期第3四半期		

(注) 平成30年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	15,123	3,756	24.3
29年3月期			

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 3,672百万円 29年3月期 百万円

(注) 平成30年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期		0.00		0.00	0.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(注) 当社は平成30年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しており、連結子会社の業績に与える影響を現在精査中であるため、連結の業績予想数値は記載しておりません。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 浙江川本衛生材料有限公司、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	6,000,000 株	29年3月期	6,000,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	204,283 株	29年3月期	204,283 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	5,795,717 株	29年3月期3Q	5,795,717 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善に伴う設備投資の増加や雇用・所得環境の改善を背景とした緩やかな個人消費の回復、海外経済の成長を背景とした輸出の増加等の要因により、緩やかな回復基調が続きました。当社の属する医療衛生材料業界におきましては、人口減少による国内マーケットの縮小に加え、国による医療費適正化計画の推進を背景とした医療機関のコスト削減要求の影響で価格競争が激化しており、厳しい事業環境が継続しております。

このような状況下で、当社は原価低減やコスト管理を強化し筋肉質な収益体質の構築に取り組むとともに、単なる値下げ競争による売上拡大とは一線を画した付加価値・独自性に軸を置いた拡販活動への転換を図っております。当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は17,558,821千円、営業利益は86,956千円、経常利益は102,370千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は85,051千円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(メディカル)

感染予防関連製品、口腔ケア製品、手術関連製品その他高付加価値品を中心に販売拡充に努めました。しかしながら、値下げ競争による売上拡大からの脱却を図った影響等により売上高は6,146,816千円となりました。売上高の減少に対処すべくコスト削減を図ったものの、売上高減少による生産稼働率の低下を補うまでには至らなかったこと、過剰在庫に対する評価減を実施したこと等によりセグメント損失は46,511千円となりました。

(コンシューマ)

口腔ケア製品・ベビー用品・各種衛生材料及び医療用品等を、大手量販店・ドラッグストアや通信販売事業者など幅広い顧客に対し積極的に販売いたしました。重点顧客に対する販売が好調に推移した結果、売上高は11,412,005千円、セグメント利益は476,435千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産の残高は11,774,012千円となりました。主な内訳は、「受取手形及び売掛金」が4,532,576千円、「電子記録債権」が3,259,289千円となっております。

また、固定資産の残高は3,349,981千円となりました。内訳は、有形固定資産が1,521,041千円、無形固定資産が543,281千円、投資その他の資産が1,285,659千円となっております。

以上の結果、総資産は15,123,994千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は9,221,475千円となりました。主な内訳は、「支払手形及び買掛金」が3,734,395千円、「1年内返済予定の長期借入金」が2,567,980千円となっております。

また、固定負債の残高は2,145,998千円となりました。主な内訳は、「長期借入金」1,230,289千円となっております。

以上の結果、負債合計は11,367,473千円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は3,756,520千円となりました。主な内訳は、「利益剰余金」1,235,572千円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は平成30年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しており、連結子会社の業績に与える影響を現在精査中であるため、連結の業績予想数値は記載しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,128,308
受取手形及び売掛金	4,532,576
電子記録債権	3,259,289
商品及び製品	1,572,762
仕掛品	389,492
原材料及び貯蔵品	134,395
その他	759,688
貸倒引当金	△2,501
流動資産合計	11,774,012
固定資産	
有形固定資産	1,521,041
無形固定資産	
のれん	268,813
その他	274,467
無形固定資産合計	543,281
投資その他の資産	
その他	1,314,946
貸倒引当金	△29,287
投資その他の資産合計	1,285,659
固定資産合計	3,349,981
資産合計	15,123,994
負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	3,734,395
短期借入金	1,100,000
1年内返済予定の長期借入金	2,567,980
未払法人税等	39,436
賞与引当金	54,630
売上割戻引当金	186,459
その他	1,538,574
流動負債合計	9,221,475
固定負債	
長期借入金	1,230,289
退職給付に係る負債	589,726
資産除去債務	52,404
その他	273,577
固定負債合計	2,145,998
負債合計	11,367,473

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成29年12月31日)

純資産の部	
株主資本	
資本金	883,000
資本剰余金	1,192,597
利益剰余金	1,235,572
自己株式	△74,261
株主資本合計	3,236,907
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	439,529
為替換算調整勘定	9,045
退職給付に係る調整累計額	△12,725
その他の包括利益累計額合計	435,849
非支配株主持分	83,763
純資産合計	3,756,520
負債純資産合計	15,123,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	17,558,821
売上原価	14,832,025
売上総利益	2,726,795
販売費及び一般管理費	2,639,839
営業利益	86,956
営業外収益	
受取利息	448
受取配当金	14,889
仕入割引	58,801
その他	11,252
営業外収益合計	85,390
営業外費用	
支払利息	20,983
為替差損	36,925
その他	12,068
営業外費用合計	69,976
経常利益	102,370
特別利益	
固定資産売却益	3,638
投資有価証券売却益	23,359
特別利益合計	26,997
特別損失	
固定資産売却損	14
減損損失	3,556
事務所移転費用	21,257
特別損失合計	24,828
税金等調整前四半期純利益	104,540
法人税、住民税及び事業税	22,328
法人税等調整額	△2,839
法人税等合計	19,488
四半期純利益	85,051
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	85,051

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	85,051
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	109,422
為替換算調整勘定	9,045
退職給付に係る調整額	21,973
その他の包括利益合計	140,440
四半期包括利益	225,492
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	225,492
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。